

月刊

キングラン通信

2012年

5月号

日食、見られましたか??

こんにちは、「月刊キングラン通信」編集部
の原田です。いつのまにか日中は汗ばむよう
な季節となりましたが、皆様はいかがお過ご
してでしょうか?中には季節の変わり目で体調
を崩す方もいますので、お体にはくれぐれも
お気を付け下さい。

さて、5月のGWが過ぎて21日に、広範
囲で見られるのは932年ぶりという金環日
食がありました。皆さんは見られましたか?

当社では毎週月曜の朝8時から朝礼をやっ
ているので、7時頃から出社した社員たちは、
日食が見られないか外を伺っていました。用
意周到に日食専用のサングラスも買っていた
のですが、朝からどんよりとした曇り空。「こ
れじゃあもう無理だね～」と諦めていたとこ
ろ、急に日差しが!ほんの一瞬ですが太陽が
顔を出したその瞬間を捉えて、一緒にいた社
員は皆、金環日食を見ることができました。



写真は、窓越しに携帯で撮影したもの。曇
り空の向こうにかすかなリングを捉える事が
できました。週の仕事始めの朝から、気分の
高揚する出来事でした。

【今月の TOPICS】

ホームページをリニューアルしました

お恥ずかしい話ですが…

先日、当社のホームページがリニューアル
オープンされました。美大出身の女性スタッ
フがーから勉強して作ったものです。実はお
恥ずかしい話、当社にはこれまできちんとし
たホームページがなかったのです…

10年以上前に作ったサイトが古くなり、4
年前から試行錯誤してきましたが、どれも技
術的にもデザインの的にも未熟だったので、中
途半端な内容になってしまっていました。結
局、スタッフが市販のソフトで作ってくれた
ホームページが↓です。



<http://www.kingrun-tokai.co.jp/>

内容はシンプルさを追求しましたが、写真
とメッセージを組み合わせた TOP ページは
美大出身のスタッフの力作であり、アイコン
もわかりやすくなりました。

ちょっとカッコよく(?) なったと社内
では評判の新ホームページ、是非一度覗いて
みて下さい。

え、窓って全部同じじゃないの？

これ、私がこの業界に入って最初に思ったことです。家にも窓はありますが、どの窓のカーテンも同じようなものだと思っていました。今思うと恥ずかしいことでしたが、最低2つの窓の種類を知らないと、カーテンを作る際に致命的なことになってしまうのです。

窓の種類は、大きく分けて「腰窓」「掃き出し窓」の2つがあります。



↑の写真が「腰窓」（腰高窓）。人間の腰ぐらゐの高さに、窓の下枠があります。この場合、カーテンの丈は窓の下枠よりも 15～20cm 長くしなければなりません。

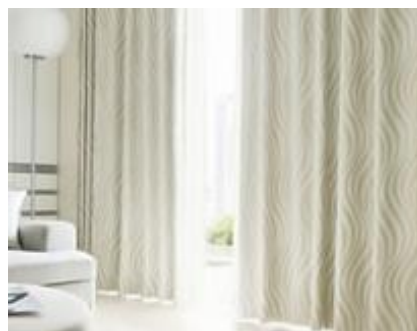


↑の写真が「掃き出し窓」。窓の下枠が床まであって、人が出入りできるようになっています。この場合、カーテンの丈は窓の下枠よりも数 cm 短くないといけません。

掃き出し窓はとってもデリケート。

見て頂いた通り、2種類の窓に対して、カーテンの作り方が異なる事がお分かり頂けたかと思います。

カーテンを作る上でとってもデリケートなのが、掃き出し窓の場合。腰窓は、窓枠より長くすればいいので、多少大きさが前後しても融通が利きます。でも、掃き出し窓は長すぎると床についてしまうし、短すぎると外光が入り過ぎてしまいます。1cm 単位での調整が必要なため、とってもデリケートなんです。



そんな掃き出し窓の場合、カーテンと床の隙間の標準的な空き具合は、約 1cm～2cm と言われています。遮光や断熱のためにわざと床につける場合もありますが、1cm～2cm ぐらいであれば、程良い形に仕上がります。

カーテンは生地によって伸縮することもあり、この「1cm」については私たちも非常に気を使う部分で、かつ当社の縫製スタッフの気遣いが光る職人技が見え隠れする部分でもあります。



【今月のいいね！画像】

積み込み完了！…あれ？



ある土曜の出勤前

ある土曜の朝のことでした。お客様の病院の外來の作業があったので、道具や着替えなどを積み込んで出かけようとした時に…あれ、何かカーテン以外のものが積まれています。いたずら好きの我が息子がダンボールにすっぽり入っていました。

早く仕事がしたい3歳児

土曜は幼稚園も休みなので、一緒に遊んで欲しかったのでしょうか。本人は「しごと、いきたい!」と言って聞きませんでした。最近では車の運転やカーテンに興味を持ったり、会社と一緒にきたがったりします。子供って大人と同じことをしたがるのでしょうか？

親バカ余って写真を撮り facebook に UP したところ、すぐに 60 名もの友達が「いいね!」を押してくれました。仕事前にちょっと癒された瞬間でした。

【とある病室から】

仕事の意義を感じる瞬間

療養病棟のおばあさんの一言

私たちはほぼ毎日、病院・福祉施設のカーテンの交換に伺っています。定期的なカーテン交換もあれば、臨時で汚れてしまったカーテンの交換にも伺います。

ある療養病棟に伺った時のこと。病院の担当の方から、「カーテンに血液がついてしまったので、クリーニングしてほしい」とのご用命で病院に急行しました。処置中の出血でカーテンに大きな血液のシミがついてしまった模様。病状は落ち着いているらしく、ベッドにはおばあさんが静かに横になっていました。

お部屋に伺う時、私たちは必ず挨拶とカーテンを交換する了解を看護師さんと患者さん

に頂いています。ですが、重症の方の場合はお返事出来ない場合が多く、看護師さんの了解を頂いて交換に入ります。

今回もご挨拶とカーテン交換の旨をお伝えしましたが、おばあさんの反応はありませんでした。ですが、カーテンを交換し始めると、おばあさんの目はどうやら交換している手を追っているようで、じーっとこちらを見ていました。

作業が終わって、「お邪魔しました。」と言告げて去ろうとした時、おばあさんは震える声で一言、

「ありがと…」

と言ってくれました。カーテン交換の数分間、何も話さずじーっと見ていただいただけなのに、しっかりと認識してくれて、最後にお礼を言ってくれたのです。



カーテン職人冥利に尽きる一言

この、患者様からのお礼の一言は、私たちカーテン交換職人にとって最高の一言で、かつ私達の仕事の意義を感じずにはいられない瞬間です。病気や怪我等により病床で伏せられている方に対して、少しでも心の癒しのお手伝いができたなら幸せです。

病院・福祉施設という非常にデリケートな空間での作業なので、安全・迅速を第一に行動しています。ですから、このようなことは頻繁に起こるわけではありません。ですが、改めて自分達の存在意義を確認することができた出来事でした。

【今月の”実践”したくなる一冊】

従業員をヒーローに育てる方法

このコーナーでは、ビジネス・組織運営に役立ち、“実践”したくなるノウハウが満載の書籍をご紹介します。



『「仕事ごころ」にスイッチを!』

フォレスト出版 小阪裕司（著）

2008年8月 発行

人任せだった社員が皆を引っ張る存在に

当社は現在の社長が30年前に創業した会社で、現在40名の従業員が働いています。このような形の組織では、経営者が会社を引っ張り、その他の社員は付いていくので精一杯、という職場が多く、ご多分にもれず数年前まで当社も同じ状況でした。その現状に問題意識を持って手にしたのがこの書籍でした。

当社では、本書の「誰もがヒーローになれる驚異のメカニズム」を応用し、社内改善プロジェクトを立ち上げ、約半年にわたって運営しました。プロジェクトメンバーは、各部署からの代表を集めた5名の組織。メンバーは2～3年目の若手を中心に集めました。

結果、社内改善プロジェクトは無事終了し、様々な結果を残せました。中でも一番良かったのは、メンバーが真剣に会社の事を考えるようになり、プロジェクトが終わった後も会社を全体的に俯瞰して問題を論じるようになったことでした。

人の心にスイッチが入る/ノウハウ満載

本書は、人の「感性」を軸としたマーケティングやマネジメント手法を実践・研究し、約1500社が実践に取り組む「ワクワク系マーケティング実践会」を主催する小阪裕司氏によって書かれた「チーム作り」のヒントが詰まった一冊です。

中でも、プロジェクトXのようなチーム作りを実現するヒーロー育成メカニズムは、前述の通り当社でも活かすことが出来ました。これまで何の気なしにやっていた決起会や打ち上げを、意図して行う事で、プロジェクト終了後の従業員に圧倒的な変化が起きました。

その他にも、環境作りや合宿など、チーム作りに役立つヒントが多く、単品でもセットでも実行出来る内容なので、読んだ直後からすぐ実践したくなる、そんな一冊です。是非一度手にとってみることをお勧めします。

編集後記

ニュースレターリニューアル裏話

以前からお読みの方はお気づきかもしれませんが、今回の号からニュースレターの内容を思い切って一新しました。お客様から様々な意見を頂く中で、内容はなんと倍になってしまいました。ここまでご精読いただきありがとうございます。

書籍紹介については、これまで医療・福祉業界の書籍を扱ってきましたが、内容的に濃いものが段々少なくなってきてしまったこともあり、今回からは業界でもより実践的・実用的なものをご紹介していこうと思います。

今後とも、よろしくお願いいたします。

キングラン通信編集部

原田 浩史



<発行>



キングラン東海株式会社

【本社】 〒442-0811 愛知県豊川市馬場町薬師 75 番地

TEL : 0533-89-4545 / FAX : 0533-89-2282

【沼津営業所】 〒411-0824 静岡県三島市長伏 83-3

コーポラス杉山V 1-A

TEL : 055-984-3636 / FAX 055-984-3637

【ホームページ】 <http://www.kingrun-tokai.co.jp/>